

ソーシャル・ファイナンスに関する第三者評価を取得しました

～ 本邦SDGs債市場における初の40年債発行がスタートいたします ～

独立行政法人都市再生機構(理事長:中島正弘、本社:神奈川県横浜市中区、以下「当機構」という。)は、本日、株式会社格付投資情報センター(R&I、東京都千代田区)から、ソーシャル・ファイナンス^{※1}に関する第三者評価「R&Iソーシャルファイナンスオピニオン」を取得しました。

当機構は、これまでも調達した資金を活用し、人口減少、少子高齢化、東京一極集中という経済社会構造上の大きな課題や、巨大地震や気候変動に対応するための防災、減災、老朽化対策の必要性といった、我が国が抱える社会的課題の解決に、まちづくりや住まいづくりを通じて取り組んでまいりました。

この度、みずほ証券株式会社及び株式会社みずほ銀行を共同でソーシャル・ファイナンス・ストラクチャリング・エージェント^{※2}に起用し、ICMA(国際資本市場協会:International Capital Market Association)が定めるソーシャルボンド原則の4つの核となる要素(「①調達資金の使途」、「②プロジェクトの評価と選定のプロセス」、「③調達資金の管理」、「④レポーティング」)に基づき、ソーシャル・ファイナンス・フレームワークを策定しました。

今後、当機構はすべての債券及び長期借入金を、我が国が抱える社会的課題の解決に資する事業のための資金調達(ソーシャル・ボンド/ソーシャル・ローン)としてまいります。

当機構は本件を通じて、より多くの方々に当機構の取り組みについて理解を深めていただくとともに、調達した資金を活用し、引き続き我が国が抱える社会的課題の解決に努めてまいります。

(※1)社会的課題の解決に資する事業に充当することを目的とした資金調達

(※2)ソーシャル・ファイナンス・フレームワークの策定及び外部評価の取得に関する助言等を通じてソーシャル・ファイナンスを支援する機関



都市再生事業
大手町(東京都)



賃貸住宅事業
コンフォール松原(埼玉県)

当機構のソーシャル・ファイナンス・フレームワークの概要についてはこちら(PDF)

https://www.ur-net.go.jp/aboutus/ir/lrmhph000001i4du-att/framework_gaiyou.pdf

R&Iソーシャルファイナンスオピニオンについてはこちら(外部リンク)

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/socialfinance/index.html>

【本件に関するお問い合わせ先】 経理資金部 財務課 (電話)045-650-0322